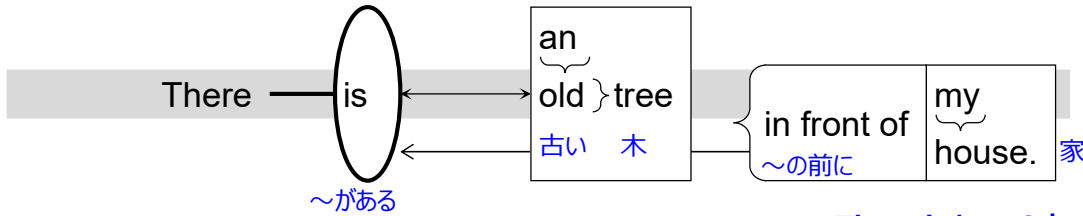


◆ There is an old tree in front of my house.

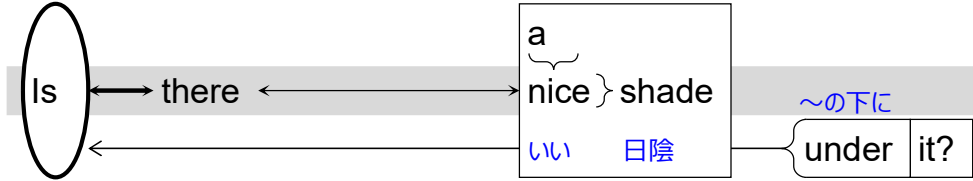
私の家の前に古い木があります。



- ◆ **There is/are の文** < There + be動詞 + 主語 >  
 {未特定のもの(人を含む)の存在を話題に出す時}  
 「主語がある・いる」  
 主語が単数なら is、複数なら are を使う  
 ※ in front of ~ : ~の前に・で

◆ Is there a nice shade under it?

その下にいい木陰はありますか。



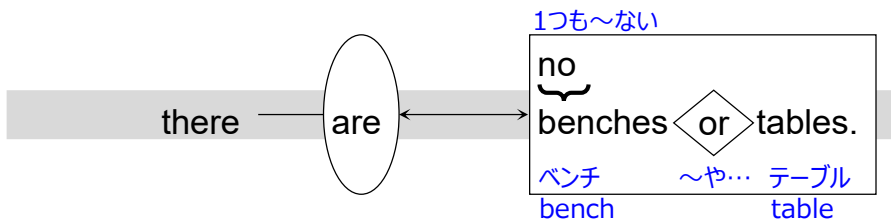
- ◆ **There is/are の文の疑問文**  
 < there とbe動詞の順序を入れ替える >

◆ Yes, there is.

はい、あります。

◆ But there are no benches or tables.

でもベンチやテーブルはありません。



- ※ no ~ : 1つも/少しも~ない、ゼロの~  
 ~が{可算}ならふつう複数形にし複数扱い  
 (本来1つの想定なら単数形で単数扱い  
 There is no bed in my room.)  
 ~は{不可算}もOK  
 There was no water in the cup.
- ※ A or B : AやB ; AまたはB
- ※ no A or B : ゼロのAやB \*no はAorB全体にかかる

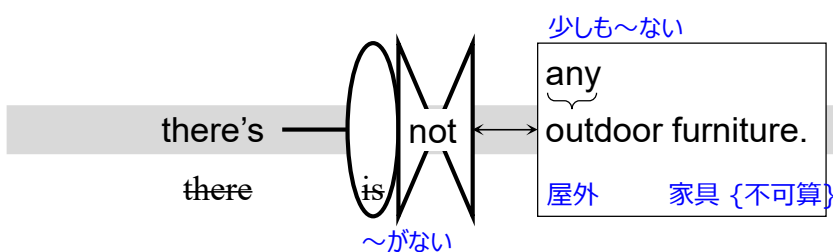
◇ We sometimes have local events around the tree.

私たちは時々その木の周辺で地域のイベントをします。

時々 ~を行う 地域の イベント ~の周りで event

◆ So, there's not any outdoor furniture.

なので屋外の家具はありません。



- ◆ **There is/are の文の否定文**  
 < be動詞の後に not を置く >

◆ There was a dance festival there last Saturday.

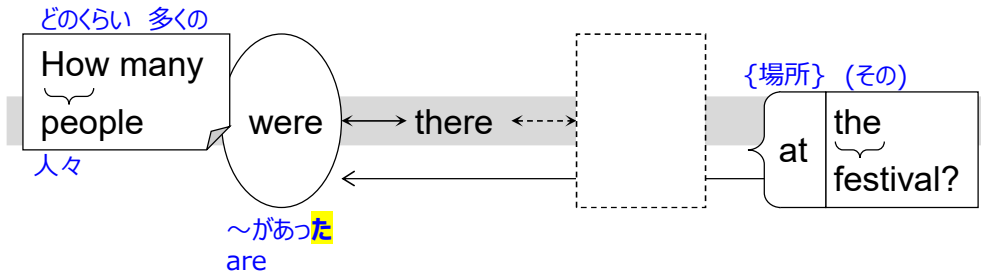
前の土曜日にそこでダンスフェスティバルがありました。



※ ... there last Saturday : 前の土曜にそこで  
 ※ There is/are の there に「そこに・で」の意味はない

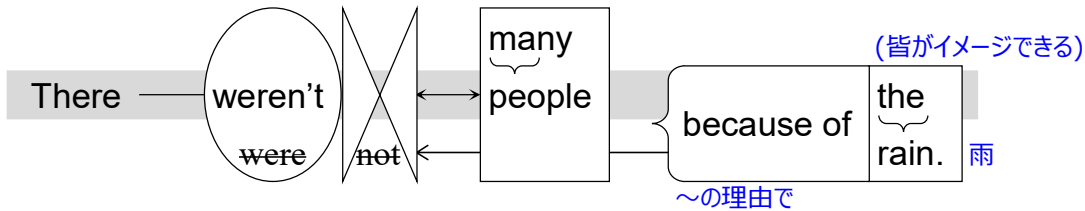
◆ How many people were there at the festival?

フェスティバルには何人の人々がいましたか。



◆ There weren't many people because of the rain.

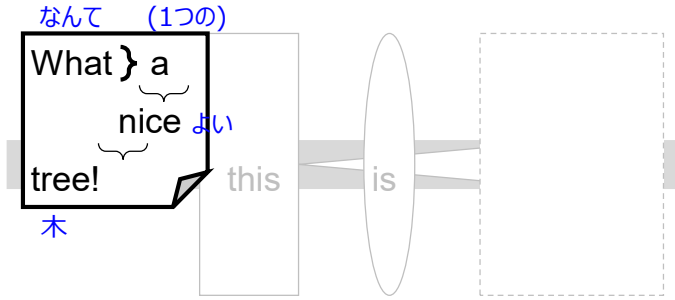
雨のせいで、多くの人々がいたわけではありません。



※ because of ~ : {理由を表して} ~のために

◆ What a nice tree!

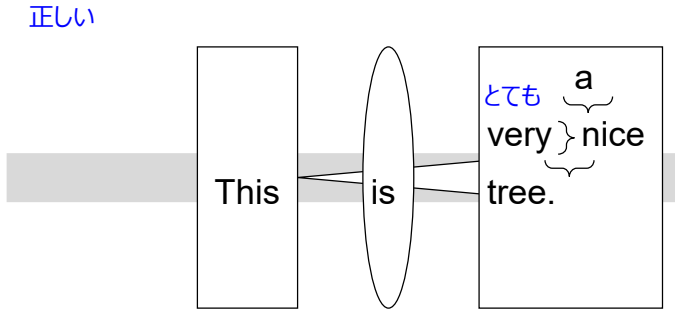
なんてすてきな木でしょう！



◆ 感嘆文 < What + 名詞句+(主語+動詞)+ ! >  
「なんて～だろう！」

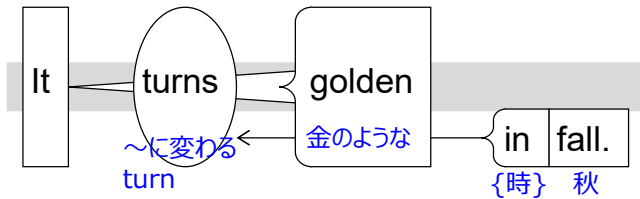
◇ Right. This is a very nice tree.

その通り。これはとてもすてきな木です。



◇ Thank you. It turns golden in fall.

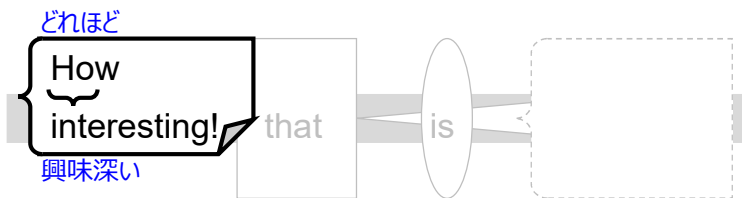
ありがとう。それは秋には金色のように変化します。



※ < turn + 形容詞 > 「～に変化する」 {SVC文型} 編参照

◆ How interesting!

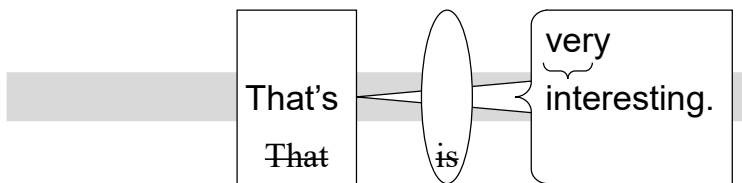
なんて興味深いのでしょうか！



◆ 感嘆文 < How + 形容詞か副詞+(主語+動詞)+ ! >  
「なんて～だろう！」

◇ Yes. That's very interesting.

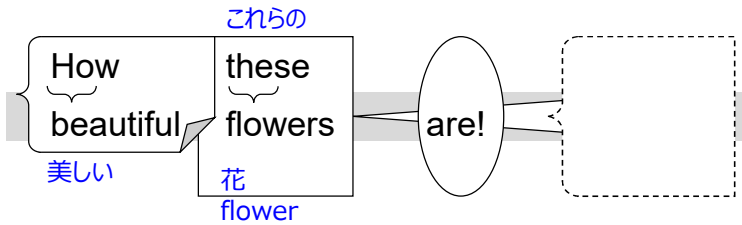
そうです。そのことはとても興味深いです。



※ that : {既に言及された人、物、考えなどを指して} それ ;  
{自分から遠くにいる人、物を指して} あちら、あれ

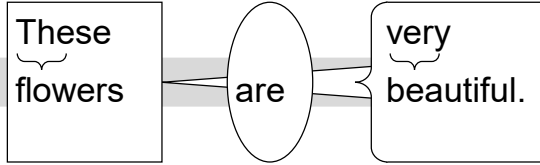
◆ How beautiful these flowers are!

これらの花はなんて美しいでしょう！



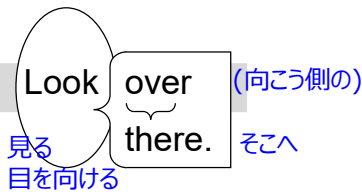
◇ Right. These flowers are very beautiful.

その通り。これらの花はとても美しいです。



◇ Look over there.

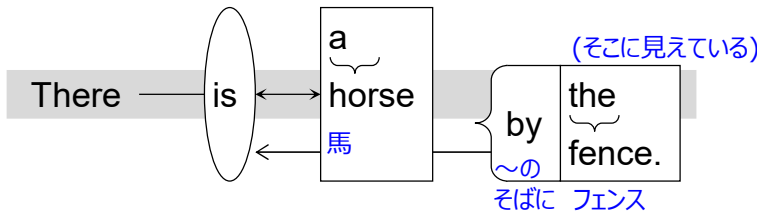
あそこを見てください。



※ over : 反対側で、反対側へ She is over there.

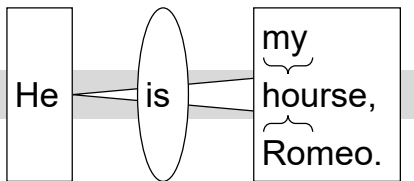
◇ There is a horse by the fence.

フェンスのそばに馬がいます。



◇ He is my horse, Romeo.

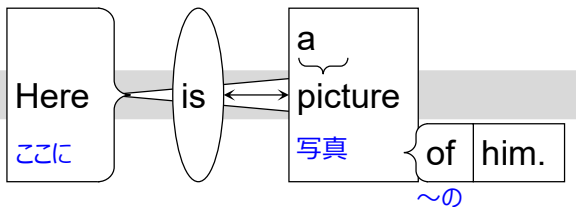
彼は私の馬のロミオです。



※ A, B : A、すなわち B {言換え、同格}

◇ Here is a picture of him.

ここに彼の写真があります。

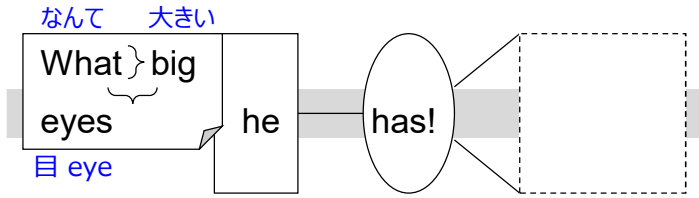


※ here is/are ~ : 人に何かを見せる時の表現  
\*主語や動詞などの位置が入れ替わっている (倒置)

※ of [ ] : [主題] の、についての news of the war  
☆ 追加説明 ~の

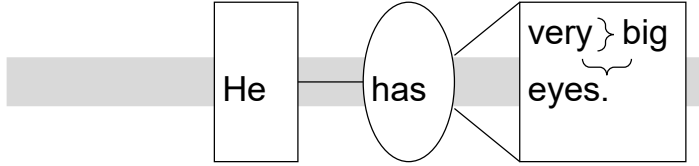
◆ What big eyes he has!

彼はなんて大きな目をしているでしょう！



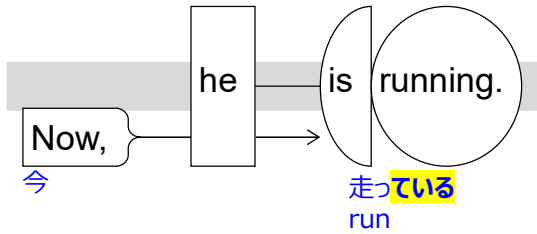
◇ Yes. he has very big eyes.

そうです。彼はとても大きな目をしています。



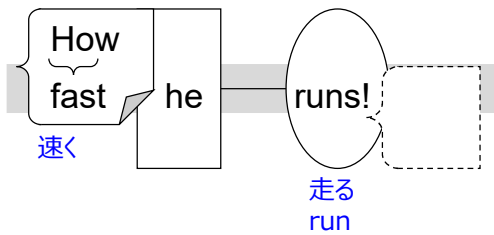
◇ Now, he is running.

今、彼は走っています。



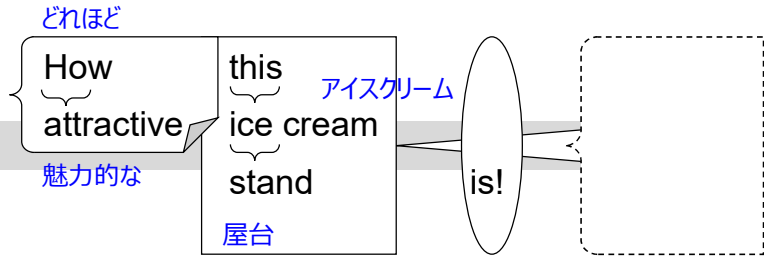
◆ How fast he runs!

彼はなんて速く走るのでしょう！



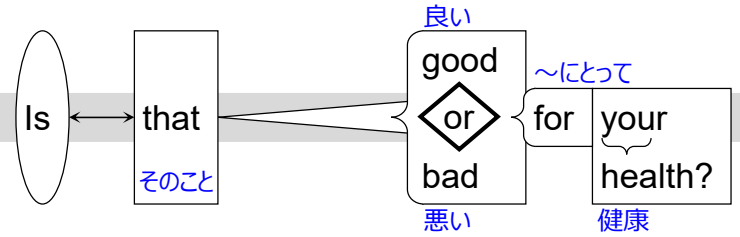
◇ How attractive this ice cream stand is!

このアイスクリーム屋はなんて魅力的なんでしょう！



◆ Is that good or bad for your health?

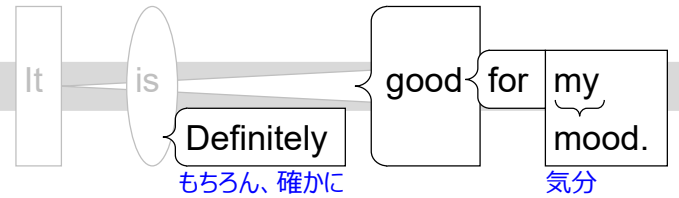
そのことはあなたの健康に良い、それとも悪いですか。



◆ 選択疑問文 < A or B? >  
「Aか、それともBか」  
イントネーションは A(↗) or B(↘)

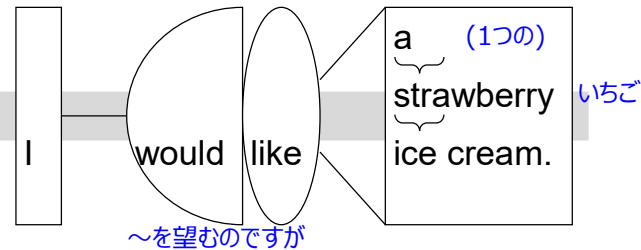
◇ Definitely good for my mood.

私の気分には間違いなく良いです。



◇ Hello. I would like a strawberry ice cream.

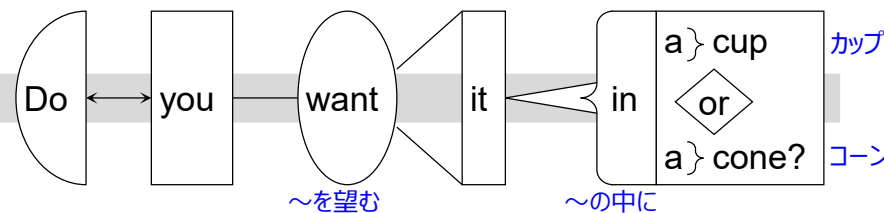
こんにちは。私はストロベリーアイスをいただきたいです。



※ would like ~ : ~を望むのですが wantの丁寧な言い方  
※ would : 依頼、申し出、願望を丁寧に伝える時に使う

◆ Do you want it in a cup or a cone?

あなたはそれをカップ、それともコーンの中にほしいですか。

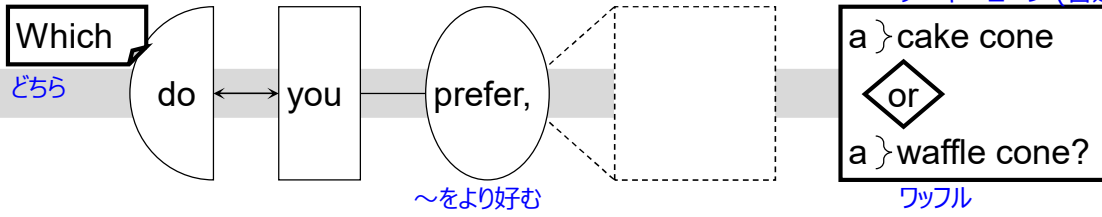


◇ A cone, please.

コーンをお願いします。

◆ Which do you prefer, a cake cone or a waffle cone?

どちらをあなたはより好みますか、普通のコーン、それともワッフルコーン。



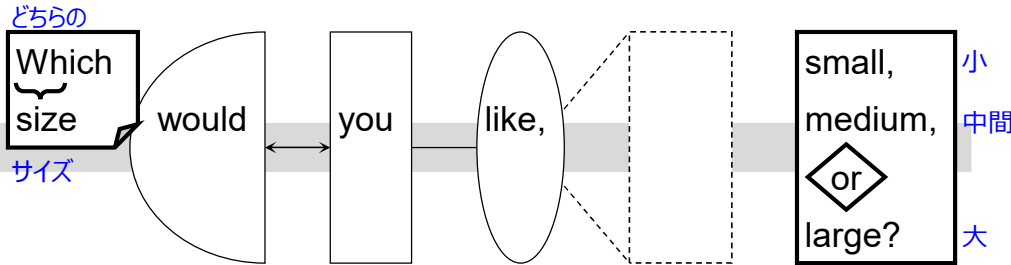
◆ 選択疑問文 < Which ... + , + A or B? >  
「どちらが ... か、Aか、それともBか」

◇ A waffle cone.

ワッフルコーンです。

◆ Which size would you like, small, medium, or large?

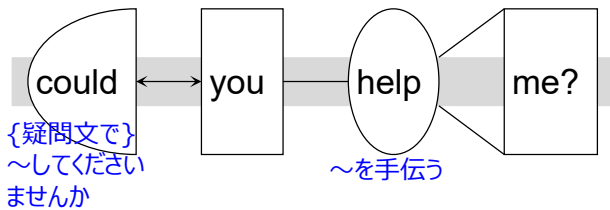
どちらのサイズがあなたはよろしいですか、小、中、それとも大ですか。



◆ < Which + 名詞 > 「どちらの…」  
※ 選択肢が3つ以上の場合 < A, B, or C >  
イントネーションは最後のみ下げる A(ノ), B(ノ), or C(↘)  
※ would like ~ : ~を望むのですが wantの丁寧な言い方  
たずねる時にも使う

◇ Large, please. Also, could you help me?

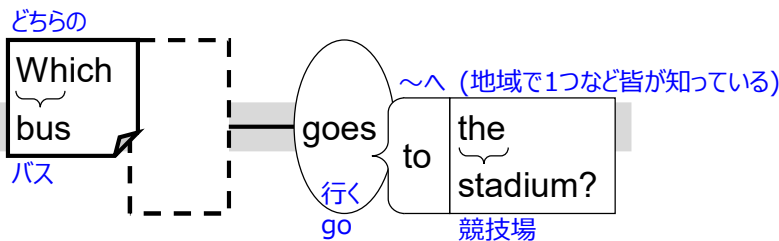
大をお願いします。それと、私を手助けしていただけますか。



※ Could you ~?  
{ていねいに依頼する} ~していただけますか。  
Can you ~? よりもていねい  
※ 助動詞 could : canの過去形

◆ Which bus goes to the stadium?

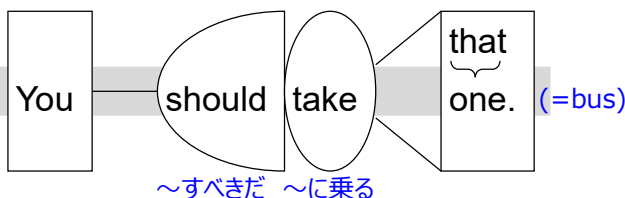
どのバスが競技場へ行きますか。



◆ 疑問詞が主語の文 < 疑問詞 + 動詞 ... ? >  
主語を疑問詞に置きかえる

◇ You should take that one.

あなたはあのバスに乗るべきです。



※ 助動詞 should < should + 動詞の原形 >  
{正しく望ましいこと・助言} ~すべきだ、~するのがよい  
※ one : {前に出た語(単数)を表す(繰り返しを避ける)}